



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121
 会長 立石 誠 幹事 平出吉範 会報委員長 宮下金俊 第2803回例会 2017.11.30 No.1466



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度RIテーマ

ROTARY :
MAKING A
DIFFERENCE

I GM夜間例会

於：だるま

I GM (Informed Group Meeting) 夜間例会

今年度初めてのI GM夜間例会をだるまに於いて、午後6時30分より、4班に分かれて開催しました。

会長談話

こんばんは。日一日と寒さが厳しくなってきました。明日からはもう12月師走になります。皆様お体ご自愛くださいますようお願いいたします。

さて、本日のIGMのテーマは

1. 会員増強について
2. 伊那ローターアクトクラブ会員増強について
3. 地区補助金事業について であります。

一つ目はクラブの会員増強です。昨年度のIGMと今年度8月の会員増強クラブフォーラムの時に挙げて頂いた候補者のリストをお手元に用意しました。今回はお名前の方の勧誘を進めるよう、具体的に担当者と訪問日を決めてください。また、リストに挙げられていない方の推薦もお願いします。来るべき60周年を充実した体制で迎えたいと思います。どうかよろしく願いいたします。

二つ目は伊那ロータリークラブで提唱していますアクトクラブについてです。現在会員が2名になってしまいました。2020-2021年度は伊那ローターアクトクラブから地区代表を輩出し地区運営をしていかなければなりません。現在の体制ではとても無理です。アクトの会員を増やすには企業派遣をお願いしなければならぬ状況です。本日は、まずはアクトを知って頂くように、「標準ローターアクトクラブ定款」(一部)と「伊那ローターアクトクラブ細則」の「会合」と「入会金および会費」の部分について資料を用意しました。アクトの活動を知る会員も各部屋にいらっしゃいますので具体的な話しをして頂き、推薦する人材を具体的に頭に浮かべてみてください。どうぞ宜しくお願い致します。

三つ目は地区補助金申請事業についてです。資料として「地区補助金対象プロジェクトの選考基準」を用意しました。次年度の申請事業の参考にしたいので皆様のご意見をお聞かせください。

幹事報告 別紙をご覧ください。

ニコニコボックス

出席者全員から頂きました。

IGMの概要 テーマ1.「会員増強について」

2. 「伊那ローターアクトクラブ会員増強について」
3. 「地区補助金事業について」

(◎印：リーダー ○印：セクレタリー)

A 班 ◎立石 誠 ○矢島 勇 赤羽弘之 小坂栄一
 唐木一平 波多江崇史 原 義美 松下正博



1. 会員増強について

- ・新会員候補者が何名か挙げられた。

2. 伊那RAC会員増強について

- ・現在2名、7名程度には増強したい。
- ・KOA(株)人事担当の方にお会いし協力要請する。
- ・先日開催されたアクターミーティングにはビジターで1名参加しており、個人入会者も歓迎したい。

3. 地区補助金事業について

- ・伊那中央RCのように、効果的な金の使い方、広報を意識した事業を行うべき。当クラブはこれまで広報が下手だった。

- ・地区補助金はロータリアンの参加型でないと出来ない。青少年支援は可能だが、「つくしんぼ保育園」への補助事業は難しい。
- ・ネパール支援についても慎重な検討が必要。
- ・桜植樹の継続も大事と思うが、継続の可否の検討も必要。意見が合えば桜植樹もあり。
- ・伊那市の防災倉庫支援について検討したらどうか。
- ・県の防災ヘリ購入の足しにしてもらってはどうか。
- ・ロータリアン一人 1,000 円でも大きな支援になる。広報活動にもなる。

B 班 ◎遠藤和夫 ○山崎秀亮 小坂樫男
唐澤幸利 酒向邦明 都築 透 藤澤洋二
三澤清美



1. 会員増強について

新会員候補者の現況について報告され、新たな候補者も挙げられた。

2. 伊那 RAC 会員増強について

- ・3年後の地区運営に向けて6~7人のメンバーが必要。
- ・経営者にアクトの活動の理解が必要。
- ・上伊那グループ各クラブにも協力してもらっては？
- ・企業も人手不足だから難しくなっている。
- ・活動が楽しくなくては人が集まらない。
- ・行事が多すぎる。
- ・時代に合った運営を上部にも伝える必要がある。
- ・ホスト大会は親クラブが助ける必要がある。

3. 地区補助金事業について

- ・東ティモールで活動されている I.M. で講演していただいた北原さんに尋ねて何か協力出来る事があれば検討してみてもどうか。

C 班 ◎清水紀光 ○大石ひとみ 中川博司
原田和愛 本田敏和 宮澤弘明 山田 益



1. 会員増強について

- ・女性をなるべく入会対象にしたい。
- ・新しい候補者も挙げられた。

2. 伊那 RAC 会員増強について

- ・会費、例会の時間等がネックとなっている。
- ・会社からの推薦でないと難しいのか。
- ・3年後地区ホストを務めるためそれまでに会員を増やさなければならない。
- ・他クラブにも広げていってはどうか？

3. 地区補助金事業について

- ・野球サミット、野球教室、上伊那の指導者たちは熱心なため。
- ・60周年記念と一緒に何か事業が出来ないか。
- ・日本の貧困で困っている子供たちの支援が出来ないか。
- ・海外も良いが、国内地域に目を向けて問題解決出来れば良い。例えば子供の貧困、片親支援等。

D 班 ◎平出吉範 ○小河節郎 唐木 章
小林句子 橋爪利行 増田 清 宮下光一



1. 会員増強について

- ・候補者リストを確認した。D班のメンバーが上げた候補者が多いので、推薦者が近々のうちに伺うこととした。
- ・新しい候補者も何人かあげてみた。

2. 伊那 RAC 会員増強について

- ・年齢が19歳から30歳となっているが、JCは40歳までなので年齢が重なる。どちらに入るか考えるとJCになってしまうのではないかと。
- ・年齢が30歳定年なら、40歳に引き上げるか、規定でダメなら30歳から40歳をRACシニアとしたらどうか。
- ・伊那RCのみではなく、辰野RCから駒ヶ根RCまでのクラブ全体で考えた方がいい。
- ・KOAとルビコンなど大きな企業に協力要請をする。(この企業には、D班の会員が出向くこととした。)
- ・2600地区全体をみても満足な人数で活動しているクラブはない。いっそやめるのも一つの選択肢。

3. 地区補助金事業について

- ・汗を流して行う事業を皆で考える必要がある。